

<参考> 国際アビリンピックの概要

1 国際アビリンピックとは

アビリンピックは、障害者の職業能力の向上を図るとともに、企業や一般の人々に障害者への理解と認識を深めてもらい、その雇用の促進を図ることを目的として開催されている技能競技大会。

国際アビリンピックは、国連で定めた「国際障害者年」である1981年に東京で開催されて以降、おおむね4年ごとに世界各都市で開催されている。

2 第11回国際アビリンピックの概要（予定）

(1) 開催地（競技会場）

フィンランド共和国ヘルシンキ市（メスケスクスヘルシンキ、他）

(2) 日程

2027年5月10日（月）開会式
11日（火）競技1日目
12日（水）競技2日目
13日（木）競技3日目、閉会式

(3) 参加国・地域

29か国・地域

(4) 競技種目

43種目（うち日本選手参加（下線）：16種目、愛知県選手参加：5種目）

籠製作、家具製作、コンピュータプログラミング、コンピュータ組立、ホームページ作成、洋裁、電子機器組立とテスト、英文ワープロ、フラワーアレンジメント、写真撮影、紳士服仕立て、木彫、ネットワークシステム管理、ベーカーリー、自転車組立、家具製作（応用）、キャラクターデザイン、ケーキデコレーション、クリーニングサービス、料理（個人）、料理（チーム）、かぎ針編み、データ処理、電気、刺繍、機械CAD、ファッションとデザイン、カービング（フルーツと野菜）、理美容、手編み、造園、ネイリスト、マッサージ、塗装と装飾、絵画と不用品再生、パティシエと製菓、ポスターデザイン、パブリッシング、レストランサービス、溶接、ロジスティクス、不動産管理、ビジネス

(5) 主催

Skills Finland

3 愛知県選手の直近3大会の成績

	開催年	開催地	参加者数	金	銀	銅	合計
第10回	2023年	フランス共和国 [メッス]	6種目 6名	—	—	1種目 1名	1種目 1名
第9回	2016年	フランス共和国 [ボルドー]	8種目 9名	1種目 1名	2種目 2名	1種目 1名	3種目 4名
第8回	2011年	大韓民国 [ソウル]	2種目 3名	—	1種目 1名	1種目 1名	2種目 2名